

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【公表番号】特表2001-511650(P2001-511650A)

【公表日】平成13年8月14日(2001.8.14)

【出願番号】特願平10-535042

【国際特許分類第7版】

C 1 2 N 5/06

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 43/00

C 1 2 N 15/09

C 1 2 Q 1/48

C 1 2 Q 1/68

// A 0 1 K 67/027

【F I】

C 1 2 N 5/00 E

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 1 2 Q 1/48 Z

C 1 2 Q 1/68 Z

C 1 2 N 15/00 A

A 0 1 K 67/027

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月8日(2005.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成 17 年 2 月 8 日



特許庁長官 殿

1 事件の表示

平成 10 年特許願第 535042 号

2 補正をする者

名 称 ザ・プレジデント・アンド・フェローズ・オブ・
ハーバード・カレッジ

3 代 理 人

住 所 東京都千代田区永田町 1 丁目 11 番 28 号
相互永田町ビルディング 8 階

電話 3581-9371

氏 名 (7101)弁理士 山 崎 行 造

4 補正対象書類名

明細書

5 補正対象項目名

明細書

6 補正の内容

別紙のとおり。



- 二 一 九 -

1. 明細書、13 頁の 24—25 行目に記載の一文を以下のように変更する。

本発明の態様にしたがえば、「造血及び血管生成の少なくとも一方を経験するように未分化の中胚葉由来細胞を刺激すること」は、分化前の造血幹細胞及び前駆細胞の増殖を刺激することを含む(実施例 4)。

2. 同、20 頁の 15 行目「ヘッジホグ (ハリネズミ) タンパク :」を「ヘッジ ホグ タンパク :」に変更する。

3. 同、29 頁の 10 行目に記載の括弧内を以下のように変更する。

(hemangioma)

4. 同、33 頁の 24—25 行目に記載の一文を以下のように変更する。

10 日齢の仔の足指の切削物(クリップ)から、又は 3 週齢の仔の尾の生検材料からゲノム DNAを調製した。

5. 同、38 頁の 19—22 行目に記載の一文を以下のように変更する。

BM パープル (P u r p l e) (ベーリンガー・マンハイム(B o e h r i n g e r M a n n h e i m))を、アルカリ性フォスファターゼ検出の基質として使用して、W i l k i n s o n 及びN i e t o (1993年) にあるようにホールマウント・インサイチュ・ハイブリダイゼーションを実施した。